

ポルトガル概況

ジェトロ海外調査部(最終更新日:2019年7月5日)

一般的事項	政治動向	二国間関係																																																																																	
<p>国・地域名:ポルトガル共和国 Portuguese Republic 面積:9万2,225平方キロメートル(2018年、日本の約4分の1) 人口:1,029万1,027人(2017年) 首都:リスボン首都圏(人口284万6,332人、2018年) 公用語:ポルトガル語 宗教:カトリック 出所(面積、人口):ポルトガル国立統計局(以下、国立統計局)</p>	<p>① 2011年6月5日の総選挙の結果、最大野党の社会民主党(PSD)が与党社会党(PS)に勝利し、2005年2月以来続いてきたソクラテス社会党(PS)党首を首相とする政権に代わり、コエーリョ社会民主党党首を首相とする、保守民衆党(CDS)との連立政権が誕生した。</p> <p>② 2014年5月17日、トロイカ支援開始(2011年5月)から3周年を迎え、政府は臨時閣議で同支援終了を宣言した。モエダス首相補佐副大臣は、「支援プログラムは終了したが、競争力促進、労働条件の改善、雇用創出、公共部門の更なる活性化を目指し、改革の勢いを維持していくと述べた。</p> <p>③ 2015年10月4日議会選挙が行われ、10月末に第2次コエーリョ政権が発足した。しかし、11月10日、最大野党のPSが中心となり、連立与党の「政府プログラム」を否決したことから、同政権は退陣に追い込まれた。11月24日、PSのコスタ党首が首相に任命された。2016年1月の大統領選では、PSDの元党首のマルセロ・レベロ・デ・ソウザ氏が選出された。</p> <p>④ 2018年11月末、2019年度(暦年)予算案が可決された。コスタ首相は同日、「共和国議会は現国会期の最後となる2019年度政府予算案を承認した。我々は緊縮経済から抜けだし、財政赤字を0.2%に削減した」とツイッターに投稿した。</p>	<p>貿易額: (100万ドル)</p>																																																																																	
<p>基礎的経済指標</p>	<p>経済動向</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>日本の輸出</th> <th>日本の輸入</th> <th>収支</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2014年</td> <td>369</td> <td>334</td> <td>35</td> </tr> <tr> <td>2015年</td> <td>382</td> <td>329</td> <td>53</td> </tr> <tr> <td>2016年</td> <td>366</td> <td>284</td> <td>82</td> </tr> <tr> <td>2017年</td> <td>427</td> <td>311</td> <td>116</td> </tr> <tr> <td>2018年</td> <td>644</td> <td>365</td> <td>279</td> </tr> </tbody> </table>					日本の輸出	日本の輸入	収支	2014年	369	334	35	2015年	382	329	53	2016年	366	284	82	2017年	427	311	116	2018年	644	365	279																																																						
	日本の輸出	日本の輸入	収支																																																																																
2014年	369	334	35																																																																																
2015年	382	329	53																																																																																
2016年	366	284	82																																																																																
2017年	427	311	116																																																																																
2018年	644	365	279																																																																																
<p>GDP(名目): 2,385億1,000万ドル(2018年、出所:IMF) 2,016億1,250万ユーロ(2018年推計値、出所:ユーロスタット) 1人当たりGDP(名目):2万3,186ドル(2018年、出所:IMF) 貿易(2018年):(出所:ユーロスタット) 輸出:684億8,877万ユーロ 主要品目:鉄道以外の輸送用機器(13.6%)、電気機器(8.2%)、鉱物性燃料(7.0%)、機械(6.1%)、プラスチック(5.2%) 主要輸出先:スペイン(25.3%)、フランス(12.7%)、ドイツ(11.4%)、英国(6.3%)、米国(5.0%) 輸入:885億7,237万ユーロ 主要品目:鉄道以外の輸送用機器(12.3%)、鉱物性燃料(12.0%)、機械(9.4%)、電気機器(8.4%)、プラスチック(4.8%) 主要輸入先:スペイン(31.4%)、ドイツ(13.9%)、フランス(7.7%)、イタリア(5.3%)、オランダ(5.2%) 外貨準備高:107億229万ドル(2019年5月、出所:IMF) 外国直接投資受入残高:1,436億3,700万ドル(2017年、出所:IMF) 通貨単位:ユーロ(€) 為替レート:1ユーロ=1.1810US\$ (2018年平均) 1ユーロ=130.40円(2018年平均) 出所:欧州中央銀行(ECB)</p>	<p>① 欧州委員会の夏季経済予測(2019年7月)によれば、2018年のGDP成長率は2.1%となった。輸出の急減速を要因に、著しい成長を記録した前年に比べ0.7ポイント減となったが、個人消費を中心とした力強い内需に支えられ、好調を維持。今後は雇用情勢の軟化に伴う個人消費の若干の減速が予想されるものの、外需の伸びとEUファンドの取り込みが景気を下支えするとみられ、2019年と2020年のGDP成長率はともに1.7%と予想されている。</p> <p>② 国立統計局によると、2018年の失業率は7.0%と前年の9.0%より改善。2019年第1四半期の失業率は6.8%で、力強い雇用の伸びに支えられ、16年ぶりに最低値を記録した。</p> <p>③ 国立統計局によると2018年の財政赤字はGDP比0.5%と、前年の3.0%から大きく改善した(2019年3月時点暫定値)。前年からの大幅な改善の主な要因は税収の増加であり、コスタ首相はツイッターで「歳出削減もしくは増税によるものではなく、経済成長、雇用創出ならびに国際的信用を回復した結果」と発信し、財政赤字額の87%にあたる7.9億ユーロはノーヴォ銀行(旧エスピリト・サント銀行の公的救済により誕生)への公的資金投入が反映されている。</p>	<p>対日貿易の主要品目(構成比):2018年 対ポルトガル輸出:輸送用機械(55.6%)、一般機械(16.3%)、電気機器(7.0%)、ゴム製品(3.3%)、生ゴム(3.0%) 対ポルトガル輸入:衣類及び同附属品(24.8%)、電気機器(12.0%)、はき物(9.4%)、輸送用機器(8.4%)、一般機械(3.8%)</p> <p>出所:財務省「貿易統計」よりジェトロ作成</p>																																																																																	
<p>政治体制</p>	<p>ポルトガルの主要経済指標</p>	<p>人的交流</p>																																																																																	
<p>政体:共和制 議会制度:一院制 元首:マルセロ・レベロ・デ・ソウザ大統領(Marcelo REBELO de SOUSA)、2016年1月24日の大統領選挙で選出、任期5年 議会概要(定員数、改選年、任期):230議席、2015年10月4日、任期4年 政党:与党:社会党(PS)86議席 野党:社会民主党(PSD)/民衆党(CDS-PP)107議席、左翼連合(BE)19席、共産党・緑の党連合(PCP-PEV)17議席、人間・動物・自然の党(PAN)1議席 内閣(主要閣僚):2015年11月26日発足、2018年10月15日改組 首相 アントニオ・コスタ(António COSTA) 財務相 マリオ・センチノ(Mário CENTENO) 外相 アウグスト・サントス・シルヴァ(Augusto SANTOS SILVA) 首相補佐・経済相 ペドロ・シザ・ヴィエイラ(Pedro SIZA VIEIRA)(2018年10月15日より首相補佐相が経済相を兼任) 農業・地方開発相 ルイス・カポウラス・サントス(Luís CAPOULAS SANTOS) 出所:ポルトガル政府、在ポルトガル日本大使館「ポルトガル月報」</p>	<p>(*前年比、%)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>2014年</th> <th>2015年</th> <th>2016年</th> <th>2017年</th> <th>2018年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実質GDP成長率*</td> <td>0.9</td> <td>1.8</td> <td>1.9</td> <td>2.8</td> <td>2.1</td> </tr> <tr> <td>個人消費*</td> <td>2.3</td> <td>2.3</td> <td>2.4</td> <td>2.3</td> <td>2.6</td> </tr> <tr> <td>政府消費支出*</td> <td>△0.5</td> <td>1.3</td> <td>0.8</td> <td>0.2</td> <td>0.8</td> </tr> <tr> <td>総資本形成*</td> <td>2.3</td> <td>5.8</td> <td>2.3</td> <td>9.2</td> <td>4.5</td> </tr> <tr> <td>輸出(財・サービス)*</td> <td>4.3</td> <td>6.1</td> <td>4.4</td> <td>7.8</td> <td>3.7</td> </tr> <tr> <td>輸入(財・サービス)*</td> <td>7.8</td> <td>8.5</td> <td>4.7</td> <td>8.1</td> <td>4.9</td> </tr> <tr> <td>財政収支(対GDP比)</td> <td>△7.2</td> <td>△4.4</td> <td>△2.0</td> <td>△3.0</td> <td>△0.5</td> </tr> <tr> <td>一般政府債務残高(対GDP比)</td> <td>130.6</td> <td>128.8</td> <td>129.2</td> <td>124.8</td> <td>121.5</td> </tr> <tr> <td>消費者物価上昇率(年平均)*</td> <td>△0.2</td> <td>0.5</td> <td>0.6</td> <td>1.6</td> <td>1.2</td> </tr> <tr> <td>失業率(年平均)</td> <td>14.1</td> <td>12.6</td> <td>11.2</td> <td>9.0</td> <td>7.0</td> </tr> <tr> <td>貿易収支(100万ドル)</td> <td>2,534</td> <td>3,317</td> <td>4,255</td> <td>4,090</td> <td>2,339</td> </tr> <tr> <td>経常収支(100万ドル)</td> <td>187</td> <td>232</td> <td>1,218</td> <td>993</td> <td>△1,454</td> </tr> </tbody> </table> <p>出所:ユーロスタット、実質GDP成長率(国立統計局)、貿易収支・経常収支(IMF)</p>		2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	実質GDP成長率*	0.9	1.8	1.9	2.8	2.1	個人消費*	2.3	2.3	2.4	2.3	2.6	政府消費支出*	△0.5	1.3	0.8	0.2	0.8	総資本形成*	2.3	5.8	2.3	9.2	4.5	輸出(財・サービス)*	4.3	6.1	4.4	7.8	3.7	輸入(財・サービス)*	7.8	8.5	4.7	8.1	4.9	財政収支(対GDP比)	△7.2	△4.4	△2.0	△3.0	△0.5	一般政府債務残高(対GDP比)	130.6	128.8	129.2	124.8	121.5	消費者物価上昇率(年平均)*	△0.2	0.5	0.6	1.6	1.2	失業率(年平均)	14.1	12.6	11.2	9.0	7.0	貿易収支(100万ドル)	2,534	3,317	4,255	4,090	2,339	経常収支(100万ドル)	187	232	1,218	993	△1,454	<p>要人往来: 2004年5月 皇太子殿下 2006年3月 山口泰明特派大使(大統領就任式) 2009年6月 小泉純一郎元総理大臣 2014年5月 安倍晋三総理大臣 2014年7月 稲田朋美内閣府特命担当大臣 2015年6月 松本洋平内閣府大臣政務官 2003年9月 サントス外務副大臣(TICADⅢ) 2005年5月 サンパイオ大統領夫妻(博覧会賓客) 2007年2月 アマード外相(外賓) 2008年3月 ガマ国会議長(参議院招待) 2011年2月 サントス財務相 2012年10月 ガスパール財務相、コスタ中銀総裁(IMF・世銀年次総会) 2013年3月 ポルタス外相(外賓) 2015年3月 パソス・コエーリョ首相来日(公賓) 2016年7月 マルケス企画・インフラ相、コスタ・オリベイラ外務省国際化担当副大臣 2018年1月 マルケス企画・インフラ相、ブリリヤンテ・ディアス外務省国際化担当副大臣</p> <p>日系企業進出状況:98社(日本人が海外で興した企業を除外、87社) 出所:外務省「海外在留邦人数調査統計(平成30年要約版)」</p> <p>在留邦人数:641人 出所:同上</p>			
	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年																																																																														
実質GDP成長率*	0.9	1.8	1.9	2.8	2.1																																																																														
個人消費*	2.3	2.3	2.4	2.3	2.6																																																																														
政府消費支出*	△0.5	1.3	0.8	0.2	0.8																																																																														
総資本形成*	2.3	5.8	2.3	9.2	4.5																																																																														
輸出(財・サービス)*	4.3	6.1	4.4	7.8	3.7																																																																														
輸入(財・サービス)*	7.8	8.5	4.7	8.1	4.9																																																																														
財政収支(対GDP比)	△7.2	△4.4	△2.0	△3.0	△0.5																																																																														
一般政府債務残高(対GDP比)	130.6	128.8	129.2	124.8	121.5																																																																														
消費者物価上昇率(年平均)*	△0.2	0.5	0.6	1.6	1.2																																																																														
失業率(年平均)	14.1	12.6	11.2	9.0	7.0																																																																														
貿易収支(100万ドル)	2,534	3,317	4,255	4,090	2,339																																																																														
経常収支(100万ドル)	187	232	1,218	993	△1,454																																																																														